

プログラム一覧

11/3 [日]

◆第1会場

シンポジウム1

不治の病に向きあう人とその家族の生と死の葛藤を支える

シンポジスト

・池永 昌之 ・小西 達也
・二見 典子 ・橋 直子

シンポジウム3

進行がんの治療継続をめぐる葛藤の共有

シンポジスト

・加藤 晃史 ・伊藤 由美子
・西本 哲郎 ・桜井 なおみ

講演4

スピリチュアルケア：私の学び、葛藤、実践

講師

・山崎 章郎

◆第2会場

ワークショップ1

自己理解・他者理解をチーム医療に活かすには？チーム医療実践に向けたMBTIを用いた参加型セミナー

講師

・豊田 昌徳

シンポジウム4

認知症のある人の症状マネジメントと意思決定支援

シンポジスト

・鶴屋 邦江 ・小川 朝生
・西山 みどり

講演5

自然な看取りを在宅看取り率1位の豊岡から学ぶ

講師

・山本 大祐 ・大槻 恭子

◆第3会場

災害関連企画1

災害急性期からの遺族支援：日本DMORTの取り組み

講師

・村上 典子

講演2

Autopsy Imaging：死亡時画像診断の実際とその果たす役割

講師

・法木 左近

シンポジウム5

苦痛緩和のための鎮静と安楽死：尊厳ある死と死ぬ権利をめぐる

シンポジスト

・稲葉 一人 ・田代 志門
・森田 達也 ・田中 美穂

講演6

涙も笑いも、力になる～院内学級の子もたちが教えてくれた大切なこと～

講師

・副島 賢和

◆第4会場

講演1

認知症のある人の看取り

講師
・平原 佐斗司

講演3

スピリチュアルアセスメント

講師
・田村 恵子

セミナー1

対話の感性と技術を磨く

講師
・倉持 雅代

シンポジウム6

多様なグリーフケアの展開：病院、葬儀社、遺族会、保健所の取り組み

シンポジスト

・石井 史子 ・坂口 幸弘
・黒川 雅代子 ・泉原 久美

災害関連企画2

災害とグリーフ

講師
・高木 慶子

◆第5会場

シンポジウム2

様々な施設で最期を看取るその現状と支援

シンポジスト

・白山 宏人 ・田村 亮
・山口 宰 ・金居 久美子

講演7

緩和ケア医が体験した両親の看取り

講師

・森本 有里

11/4 [月・祝]

◆第1会場

シンポジウム7

人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドラインの意味とその応用

シンポジスト

・樋口 範雄 ・伊藤 香
・清水 哲郎

講演13

死の臨床をめぐる言葉：その怖さと大切さ

講師

・志真 泰夫

セミナー2

最期まであなたらしく生きるために：マズロー理論の全人的ケアへの応用

講師

・山形 謙二

市民公開講座

死を背負って生きる

講師

・柏木 哲夫

◆第2会場

シンポジウム8

がんおよび非がん患者の終末期における薬の選択とマネジメント

シンポジスト

・畑 世剛 ・岡本 禎晃
・山口 泰弘

ワークショップ3

マインドフルネスの実践

講師

・岩井 圭司

ワークショップ4

STAS-Jの後継版：IPOS (Integrated Palliative care Outcome Scale) を用いてケアの質を高める

講師

・宮下 光令

◆第3会場

講演12

医療現場の意思決定はなぜ不合理になるのか：行動経済学から生と死に関わる現場の意思決定支援を考える

講師

・平井 啓

◆第4会場

講演8

日本における「死の文化」

講師

・波平 恵美子

講演10

慢性心不全患者に対する緩和ケア：在宅の現場で

講師

・弓野 大

講演14

死の臨床研究と現象学

講師

・浜渦 辰二

◆第5会場

講演9

看取りケア -エビデンスとプラクティス-

講師

・林 糸り子 ・宮下 光令

講演11

仏教の死生観と救済観からスピリチュアルケアを考える：震災の死、病の死

講師

・鍋島 直樹

講演15

施設の看取りで求められる家族との関係性の再構築

講師

・高口 光子

◆第6会場

ワークショップ2

死にゆく小児とその家族

講師

・法橋 尚宏